

## カーディフ損保、住宅ローンの保険の「心疾患・脳血管疾患」の保障を提供開始 ～2024年10月1日より八十二銀行にてお取扱い開始～

2024年10月1日

カーディフ損害保険株式会社

カーディフ損害保険株式会社(代表取締役社長:高屋 智行)は、住宅ローン債務者が、特定の「心疾患・脳血管疾患」により、60日以上継続入院されたときに一時金をお支払いする「心疾患・脳血管疾患の保障」<sup>※1</sup>を開発し、10月1日より、八十二銀行で住宅ローンを新規でお借入れのお客さまに提供開始いたします。

「心疾患・脳血管疾患」の一時金による保障を、銀行の住宅ローンに付帯するのは業界初<sup>※2</sup>となります。

心疾患や脳血管疾患は、日本人の死因の約2割を占めるだけでなく<sup>※3</sup>、重篤化すると長期の入院が必要になるほか、介護の原因にもなります。住宅ローン債務者に向けた「がん」や「脳卒中」、「心筋梗塞」などのこれまでの保障ラインアップに、「心疾患・脳血管疾患」まで範囲を広げた本保障が新たに加わることで、より一層、安心して住宅ローンをお借入れいただけます。

カーディフ損保は、住宅ローン返済に手厚い保障をご提供することで、お客さまには更なる安心を、また金融機関には他社との差別化につながる付加価値をお届けします。

※1 正式名称:「心疾患・脳血管疾患給付金特約Ⅲ型」

※2 当社調べ(2024年9月時点)

※3 出処:厚生労働省「2022年人口動態統計(確定数)の概況」

### <保障のポイント>

#### ● 特定の心疾患・脳血管疾患により、60日以上継続入院した場合、給付金をお支払い

住宅ローン債務者が特定の心疾患・脳血管疾患により60日以上継続入院されたときに、給付金として100万円をお支払いします。お手元の資金として、入院費用やそれ以外の費用などにご活用いただけます。

### カーディフ損害保険株式会社について

カーディフ損害保険株式会社は、フランスを本拠とする世界有数の金融グループ BNP パリバの保険事業を担う BNP パリバ・カーディフの日本拠点です。主に銀行をパートナーとして、金融機関の商品と保険を組み合わせることで新たな価値をつくり出す「バンカシュアランス」というビジネスモデルで事業を展開しています。特に、住宅ローン返済中に病気やケガで就業不能状態になった場合や、会社の倒産・リストラ等で非自発的な失業状態になった場合にローン返済を支援する保険を主力商品としています。

### <本件に関するお問い合わせ先>

カーディフ損害保険株式会社 カスタマーサービスセンター

TEL:0120-203-320

受付時間 9:00～18:00(月曜日～金曜日、祝日・年末年始を除く)



**BNP PARIBAS CARDIF**  
カーディフ損保

The insurer  
for a changing  
world

**【添付資料】**

<b>心疾患・脳血管疾患給付金特約Ⅲ型</b>	
被保険者	住宅ローン債務者
保険金受取人	被保険者(住宅ローン債務者)
保障内容	被保険者が、待機期間満了日の翌日以降に、心疾患・脳血管疾患(急性心筋梗塞・脳卒中を除く)の治療を目的とする入院をし、次に該当したとき。 ・入院日数が継続して60日以上となったとき。
保険金額	100万円 ※保障開始日から終了までの期間を通じて、1回
保険期間	住宅ローン返済期間
保障終了	<ul style="list-style-type: none"><li>● ローンの終了(債務の完済、ローンの無効や取消等)</li><li>● 所定の年齢になったとき</li><li>● 支払事由に該当し、給付金をお支払いしたとき</li></ul>

※保障や加入の条件等は金融機関により異なります。商品の詳細は「被保険者のしおり」等をご参照ください。



**BNP PARIBAS CARDIF**  
カーディフ損保

The insurer  
for a changing  
world